

ゆたかな労働と 生活の場をめざして

発行. 社会福祉法人ときわ会 〒187-0032 小平市小川町 2-1159 番地
URL <http://www.asayake.or.jp>

あさやけ
だより
No. 481

あさやけ作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-4575
あさやけ第二作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-1564
サングリーン	小平市小川町 1-943 番地	TEL 042-345-1585
あさやけ鷹の台作業所	小平市小川町 1-411 番地	TEL 042-346-2167
共同ホームつくしんぼ	小平市小川町 1-944-30 番地	TEL 042-342-7550
共同ホームこげら	小平市上水南町 2-21-17 番地	TEL 042-325-8716
共同ホームサンライズ	小平市小川東町 5-2-11 番地	TEL 042-346-0472
地域生活支援センターあさやけ	小平市小川東町 4-2-1 番地	TEL 042-345-1741
小平元気村おがわ東1階		
共同ホーム一歩	小平市花小金井 7-2-24 番地	TEL 042-349-0305
あさやけ鷹の作業所	小平市中島町 3-8 番地	TEL 042-349-2366
共同ホームはやぶさ	小平市小川町 1-497-13 番地	TEL 042-313-6269
共同ホームさらさ	小平市小川東町 5-2-12-1 番地	TEL 042-313-2217



楽しみなホームの夕食

共同ホーム 一歩

仲間紹介

ひとりひとりが太陽

作業所で働いて三十年

佐々木健司さん

(あさやけ作業所)



一九九〇年にあさやけ入所した健司さん。あさやけの利用も長くなり当然本人も一定の年齢になってきたことでずいぶんと落ち着いた生活ができています。五年前から共同ホームはやぶさに入居し、自分の部屋でカタログや雑誌を見て過ごし、家族から差し入れてくれるお菓子をおいしそうに食べ、家から離れた生活を楽しんでいきます。週一回は家に帰りますが、そこに合わせてヘルパーさんとの外出も楽しんでいきます。出かけた先で好んで買ってくるのはマグカップで、これにもこだわりがあり、家族に言わせれば「安いものは買わず、高いもの(良いもの)ばかり選んでいる」とのことです。

思い起こせば入所時は新しい生活にうまくなじめず、いろんなものへのこだわりも強く、作業所でも家庭でもみんなではたばたしていたなあと思いますが、言葉がないのでなかなか本人の気持ちや思っていることがつかみきれません。気分がいい時は口を鳴らしたり、超笑顔で体を揺らし、声を出していることがしばしば見られます。

作業所ではしるくま班に所属し、室内ではネジ課題など自ら積極的に取り組み、週のうち二、三回資源回収にも参加しています。「今日は回収があります」と言われると、待っていたかのように上着を取りに行つてそのまま一階に降りていきます。室内での活動より、車で出かけ物を運ぶ仕事の方が好きなんだと感じます。当然回収先でもしっかりと働いているように、数人の仲間たちとリレー方式で運ぶこともできているようです。

これからも作業所でもホームでも、もっともっと自分の楽しみを広げて楽しんでほしいと願っています。

一步の体験をとおして感じたこと

共同ホーム一步
夜勤アルバイト 渡邊 尚輝

気が付けば一步でお世話になってから早二年が経ち、今年三月いっぱい卒業となります。サークルの友人から紹介を頂き、施設の雰囲気や暖かさに惹かれて働かせて頂くようになり、はじめは私に介助の仕事が務まるのか不安ではありましたが、職員のみなさん、利用者のみなさんに支えられながら卒業を迎える三月まで過ごすことが出来ました。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございます。

一步ではかけがえのない経験をさせていただきました。ここでその全てを表現するのは難しいので、ほんの一部だけお付き合いください。

このお仕事をするまでは、障がいを持つた方に対しての理解が浅かったように振り返ります。わかつたつもりでいて、わかつたいなかったというのが妥当でしょうか。もちろん、今の私もまだまだ不十分ではありますが、一步での暮らしをとおして障がいという個性を持った沢山の方との関わりを得たことで障がいに対する理解が深まりました。何事にも、まず「知る」という事の大切さを痛感しました。

一步という施設に限って見ても、文字の如く十人十色の利用者のみなさん。障がいも性格も食の好みも暮らし方も。そんなみなさんの生活をより良くサポートするためにはどうするかを自分なりに考えながら、日々過ごしてきました。そのために、相手に関心を持つてよく観察すると、より良い介助の工夫を見出せる。表情の機微に気づけるようになりました。更には次第にコミュニケーションをより円滑にとることをも出来るようになりました。第一目標は介助の上達であつたものの、相手に関心を持つことがコミュニケーションの円滑化にもつながりました。ここで相手を「知りたい」と思う事の大切さを痛感しました。

さて、私は四月から社会人となるのですが、その職場でもこの「知る」ということを大切にしたいと思えます。具体的には、問題点をわかつたつもりにはせず、個別の要素・関連事項を詳しく「知る」ことを忘れないこと。そして自身が驕ることのないように自身がいつまでも一知半解であるということをお忘れず、「知りたい」という気持ちを大事にすることです。一步での体験がこの気概を後押ししてくれま

メンバーの声

喫茶のお客さんにメッセージカードを読んでもらって喜んでもらえるのは嬉しい。美味しいスコーンを作っているから皆さん食べにきてください。

大槻 智美

スコーン作りは生地を伸ばすのが楽しいよ。僕がスコーン頑張って伸ばしているからぜひきてください。

鈴木 権大

スコーン作りでは生地を伸ばすのが大変なので、私はこの工程を頑張っています。喫茶ではお客さんに丁寧な言葉で話しかけるのを心がけています。

こすもす班の仲間はおしゃべり好きで優しい人が多いので楽しいです。スコーン美味しいのでぜひ食べてください。

岩田 ななみ

スコーン生地で頑張っているのは卵を計るところ。みんな優しい。楽しいよ。職員さんは良いと思う。

柏木 宏恵

スコーン作るときはバター切るのが楽しい。パンも作っているけどこねるの頑張っているよ。

村上 祥子

お砂糖計るのを頑張っている。石川さんかっこいい。

松本 遼平

あさやけ風の作業所 こすもす班 CAZE CAFE

あさやけ風の作業所 こすもす班では、知的や身体障害を持ったメンバーがお菓子を作っています。ひとりひとりできることは違いますがそれぞれが補い合い、皆で楽しみながら作業をしています。外部から注文があったり、バザーやミニショップなどのイベント販売目掛けて今日も工房ではせっせとお菓子作りをしています。

スコーンやパウンドケーキ、隠れファンも多い(!?)パンやブラウニー(冬季限定)など、こすもす班ではたくさんのお菓子を作っていますが、今回はスコーンについてピックアップします。

こすもす班で作っているスコーンは、バターをたっぷり使い少量の塩を入れて甘すぎることがないように作っています。2017年度に行われた障害者によるパン・お菓子作りコンテストに参加した際には審査員特別賞を頂いたこともあります。外部の販売でも「ここのスコーン美味しいのよね!」「いちじくが特に好きだわ〜」と人気商品となっています。こすもす班にとってスコーンは看板商品です。スコーン作りの一番のポイントは生地伸ばしです。みんなで数を数えながら、「いち、に、さん」と6回伸ばした後もう一度3回改めて伸ばします。こうすることで生地がまとまり弾力が生まれ、食べたときにはさくとした食感になるのです。今日も工房に「いち、に」とみんなの声が響き渡っています。味もくるみやいちじくなど様々です。

期間限定のよもぎも始まりました。ぜひ一度ご賞味ください。

こすもす班ではCAZE CAFÉという名前の喫茶店も営業しています。スコーンはもちろんのこと、工房ですべて手作りのホットケーキやトースト、五平餅など飲み物つきで販売しています。2階テラスのみなので雨天の際は営業ができませんが、晴れた日はとても心地よい空間です。車いすのメンバーがウェーターとして注文商品を選びます。そのメンバーの一人、大槻さんはお客様にむけてメッセージカードを作成しています。メッセージの内容も一枚一枚異なっており、お客様からも嬉しい声を頂いています。

私たちはお客様に「美味しい」と言ってもらえるお菓子をメンバー・職員が共に作っています。地域での販売や、注文もお受けしておりますので、お電話ください。お待ちしております。



CAZE CAFE
 住 所 小平市中島町 3-7 あさやけ風の作業所
 営業時間 4月~10月 10:00~16:00
 11月~3月 10:00~15:30

小平市内の障害者通所施設の利用状況と特別支援学校卒業生の受け入れ状況

2020年2月20日現在

No.	事業種別	通所施設名	定員	2019年4月の利用者数	年度途中の入退所		来年度受入者数		2020年4月実員数	
					退所者数	入所者数	新卒	その他		
1	就労移行支援	ワークセンター夢の樹	10	11	5	3	1	2	12	
2		サングリーン	6	3	2	0	0	0	1	
3	就労継続支援	B型	ワークセンター夢の樹	50	69	2	5	0	1	73
4			小平第二みどり作業所	40	44	1	3	1	0	47
5			バウム	20	27	3	0	1	0	25
6			あさやけ風の台作業所	30	28	0	0	1	0	29
7			おだまき工房	10	7	5	6	0	0	8
8			おだまき	20	36	2	5	0	0	39
9			リズム工房	30	27	0	0	1	1	29
10			のぞみ作業所	55	61	1	1	1	0	62
11			あしたば作業所	20	28	1	1	0	0	28
12			小平福祉園サンライズ	10	10	1	0	0	0	9
13			はなこびーンズ	20	8	2	1	6	0	13
14			plans	20	14	6	18	0	0	26
15			あさやけ第二作業所	40	54	4	8	0	2	60
16			サングリーン	30	36	5	2	0	0	33
17			食事サービスセンターなごみ	20	22	2	1	0	0	21
18			クラブハウスはばたき	20	18	2	3	0	0	19
19			A型	みくま	17	18	2	3	0	4
就労継続支援17事業所の合計			452	507	39	57	11	8	544	
20	生活介護	生活介護	生活リハビリセンター六三四	20	44	14	4	1	0	35
21			生活リハビリセンター雅	20	18	4	0	2	0	16
22			生活リハビリセンター絆	20	0	0	21	1	0	22
23			夢風船	20	28	1	2	0	0	29
24			夢の樹みどり	40	44	2	0	3	0	45
25			澄水園ひだまり	16	18	2	1	0	0	17
26			小平市立あおぞら福祉センター	45	43	0	0	0	0	43
27			小平市立たいよう福祉センター	20	17	0	1	0	0	18
28			小平福祉園リーフ	20	23	1	2	0	0	24
29			あさやけ作業所	50	57	2	0	0	0	55
30			あさやけ風の作業所	40	42	0	0	2	0	44
31			ひまわりばたけ	20	28	2	4	2	0	32
32			リズム工房	8	9	0	0	0	0	9
生活介護13事業所の合計			339	371	28	35	11	0	389	
33	重心通所	整育園通所部ういず	12	17	0	0	1	0	18	
34	地域活動	地域活動支援センターはばたき	10	26	0	4	0	0	30	
34事業所の総合計			829	935	74	99	24	10	994	

※生活リハビリセンター絆 2019年6月開設 六三四から絆に12名異動

網掛けは定員超過

○定員超過率/ 就労継続支援は120.4% 生活介護は114.7%

障害者の卒後と生活を考える会の調査より

♪♪のんびりくつろぎタイム始めました♪♪

あさやけ作業所

うぐいす班は、20代から80代までの幅広い年代の方が所属しており現在16名の方が通ってきています。その中で50歳以上の方が9名いて、高齢の波？が押し寄せています。



ここ数年、体力低下で体調を崩される方が増えてきて、入院・療養をする方も出てきています。今まで毎日通所されていた方が週1回休みを

いれるようになったり、班としての活動の振り返りが求められていました。

その中で、昨年9月より普段の生活で歩く機会の少ないメンバーを対象に週1回半日、散歩を取り入れた取り組みをスタートしました。

あさやけの近くにある地域センターまで歩いたり、うぐいす班で作っているビーズ製品を販売していただいている喫茶店に出かけお茶を飲んだり、いつもの作業とは違うゆったりと寛く時間を過ごしています。

イライラとして声を荒げてしまうメンバーも、「今日、出かけようか」と声をかけると表情が和らぎ、お店に着くまでの道すがら職員とのおしゃべりも楽しむ姿が見られます。又、短い距離ですが、ゆっくりと歩くのはやはり気持ちがよく、メンバーだけでなく職員も気分転換になってます。



当初は、体力低下が見られるメンバーを対象にスタートしたのですが、現在はそれ以外のメンバーも一緒に出かけるようになりました。

「あさやけは仕事をすると、仕事は大好き、ただどたまにはゆっくりした時間を過ごしたい」という想いのメンバーもいて、やはりこの時間を楽しみにしています。

うぐいす班では、今年度健康維持・リフレッシュを目的に、作業とくつろぎタイムを上手に取り入れ、活動を進めていきたいと思っています。

～地球にやさしく、人にやさしい～
ねり状米ぬか石鹸 **アクアモック**

食べるものの安全や安心が気になるなら、洗い物をする石鹸にも気をつけませんか？昨今、簡単・便利に食器洗いが済ませられる台所洗剤が進化を遂げながら、どんどん登場しています。その多くは、合成洗剤と呼ばれるもので、本来は自然界には存在しない合成界面活性剤が含まれています。合成界面活性剤は、約2000種類あり、中には人の健康や生態系に有害なおそれのある化学物質に指定されているものもあります。

アクアモックは、現在北海道産の米ぬかを原料に苛性ソーダ水との化学反応（油脂分の鹸化）で製造しています。香料など余計な添加物を使用していません。そのため、独特な米ぬかのおいがありますが、優れた洗浄力とカラダにやさしい石鹸です。使い方のコツは、スポンジでこすげとったら、よく泡立ててから、洗い物をする、使い終わったら、水気をよく切って、ふたをすることです。

アクアモックの魅力は、4つ。

① 洗浄力

米ぬかの食物繊維が残っているため、食器のしつこい油汚れをすっきり落とします。プラスチック容器の油汚れ、ガラスの曇りにお困りの方にも最適です。

② 手にやさしい

米ぬかをそのまま使用しているため、手に必要な油分を残します。敏感な肌の方はもちろん、手肌を大事にされている方にお勧めです。

③ 安全・安心

防腐剤や香料などを一切使用していません。だからこそ、大地の恵みの香りとお色をしています。

④ 万能石鹸

ガスレンジまわりや換気扇などの油汚れ、冷蔵庫や電子レンジなどにも最適です。ただし、きちんと泡立ててから、こすった後、水で絞ったタオルでふき取ってください。

米ぬか石鹸 アクアモック

価格：300円（税込）

製造元・取扱 サングリーン



廃品回収のお知らせ

2月の廃品回収の回収量は9,090kgでした。内訳は新聞6,250kg、雑誌・ダンボール2,840kgです。収益は108,920円でした。

次回は4月18日（土）が回収日です。

雨天の場合は中止とさせていただきます。